

2025年度 大阪公立大学 経済学部
私費外国人留学生特別選抜 問題冊子

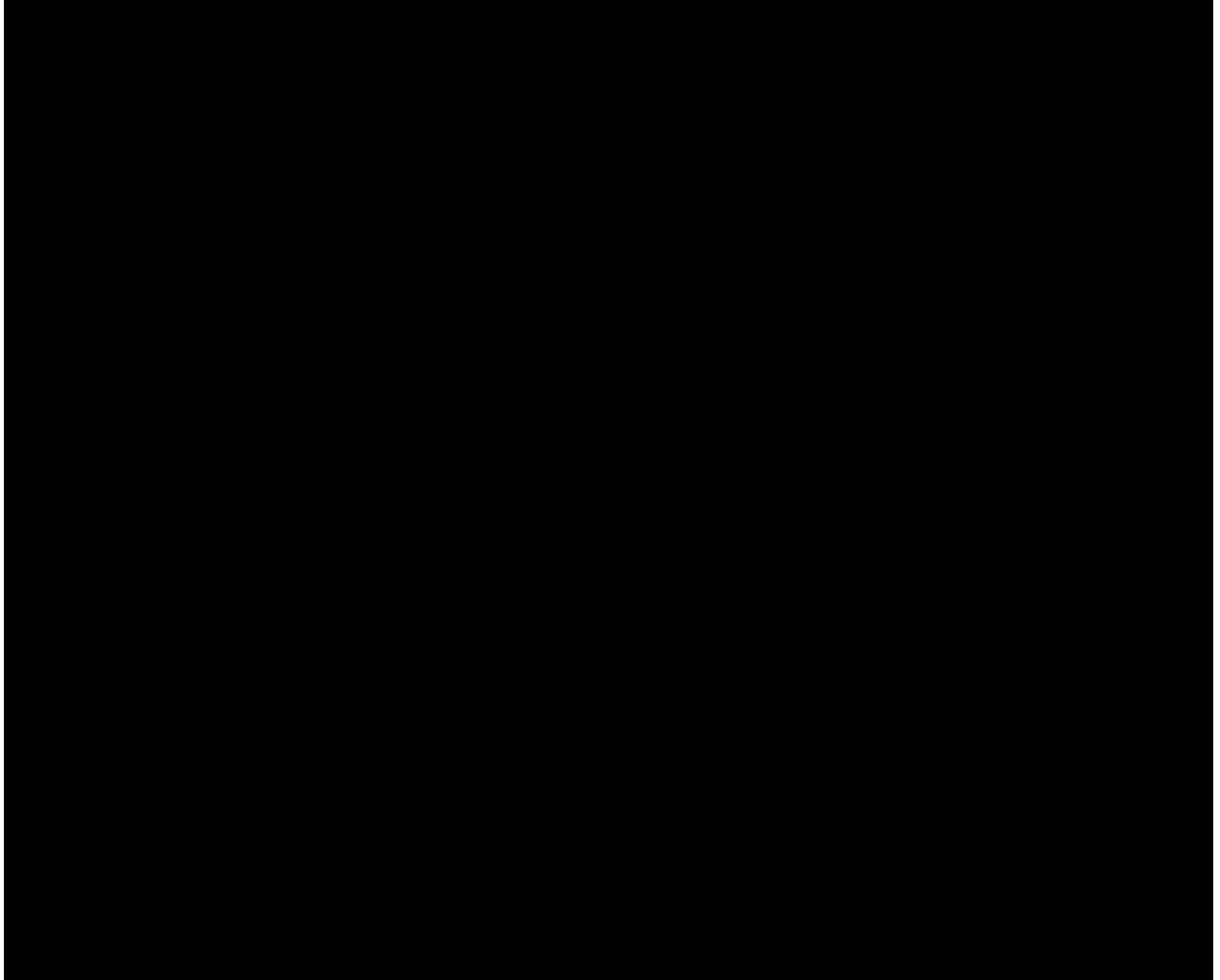
< 作文 >

注意事項

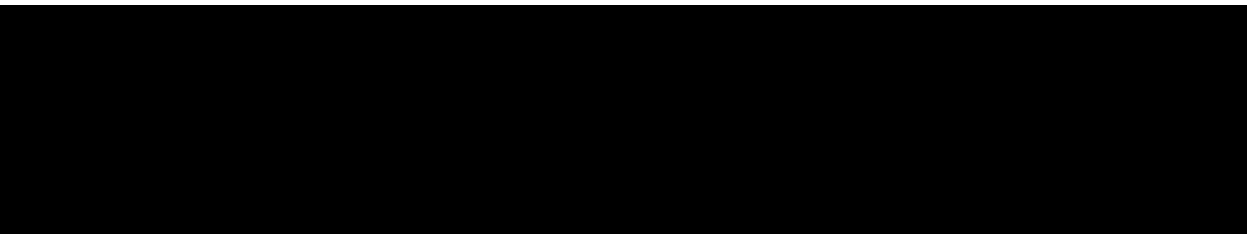
- 1 問題冊子は、監督者が「解答始め」の指示をするまでは開かないこと。
- 2 解答用紙の所定欄に氏名・受験番号を記入すること。
- 3 問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は申し出ること。
- 4 下書き用紙が用意されているが、解答用紙のみ提出すること。
- 5 解答は、〔作文Ⅰ〕と〔作文Ⅱ〕それぞれ指定の解答用紙に解答すること。
- 6 特に指示がない限り、解答は日本語で行うこと。
- 7 問題冊子及び下書き用紙は、持ち帰ること。
- 8 本試験問題の一部あるいは全部について、いかなる方法においても複写・複製など、著作権法上で規定された権利を侵害する行為を行うことは禁じられています。

[作文 I]

以下の文章および図を参照して、設問に答えなさい。



(坂本貴志『ほんとうの日本経済 データが示す「これから起こること」』、講談社現代新書 2024 年より転載)

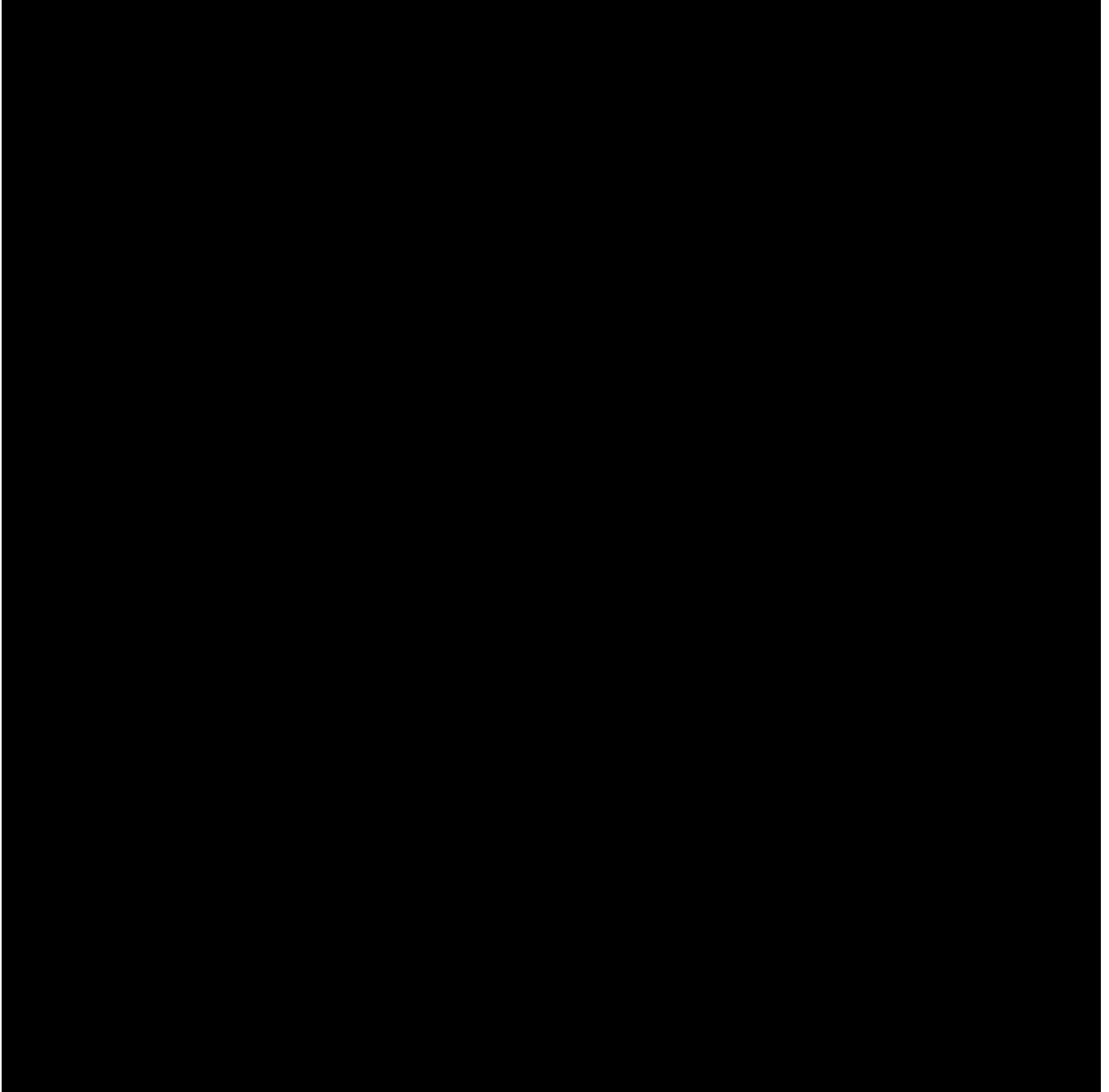


問題 1 上の図は、折れ線で示される日本の経常収支が、一貫して黒字で推移していることを示している。同時に、この黒字を支える主な要因が、2010 年までとそれ以後とで変化していることも示している。この変化について説明せよ。(100 字以内)

問題 2 この変化の背景には、日本企業のどのような行動があるのか、そして、それがなぜ図に示される変化につながっているのかを説明せよ。さらに、今後の日本の経常収支はどのようなになるか、自分の考えを展開せよ。(400 字以内)

[作文Ⅱ]

以下の文章を読んで、設問に答えなさい。



(出典：外山健太郎著・松本裕訳『テクノロジーは貧困を救わない』みすず書房、2016 年より抜粋)

(注) 引用にあたって、原文では漢数字が用いられていたが、問題作成者が算用数字に修正した。また、原文の脚注は省略している。

問題1 下線部について、文章全体を参考にその状況を説明しなさい。(200字以内)

問題2 テクノロジーが本当に好ましい社会的変化をおこすためには、何が必要だと考えられるか。あなた自身の考えを述べなさい。(300字以内)